

ボランティアだより

2022年11月 晩秋号

素秋らしいすがすがしい高い青空が続いています。

山々には紅葉の帳が垂れていることでしょう。

ボランティアの皆さん、お元気でいらっしゃいますか？ウィズコロナも定着して世の中にもぎわいを戻しつつあります。いろいろな地域の行事も復活して久しぶりに顔を合わせる事も多くなってきました。嬉しい事です。

やすらぎでも早く皆さんと一緒に笑顔で過ごせる日を指折り数えています。早く会いたいなあ・・・

今年の“流行語”のノミネートを見ても暗かった世相が反映されているそうです。私は“流行語”なのに半分以上初めて聞く言葉が多く流行とは疎い生活なのだとつくづく感じました。でも11月のカニの解禁には流行遅れにならぬよう、しっかり味わいたいものです！



9/19

敬老の祝いに
舞っていただきました

9/26



こんなにたくさん
の草を刈って
もらいました

9/29



10/4

春の準備
プリムラの植え替え



10/18

カナリヤ会
ミニバザー



ボランティアの皆さん、いかがお過ごしでしょうか？
ホーム・デイの様子を一部紹介します。

ホームでは・・・

①7月末から8月、コロナで大変な状況になりましたが、やすらぎ福祉会全体で乗り越える事が出来ました。

②9月長寿を祝う会を行いました。ご家族が参加できないお祝いが3年目となりましたが、節目の方の家族から暖かい手紙をいただき代読してお祝いしました。それぞれ節目のお祝いの方に「シャボンフラワー」をプレゼントしました。

③月一回程度ですが、ご家族の面会を11月から再開しています。

④ホーム内では、会食や実習生とのレク・コミュニケーションを楽しむ姿が見られています。



天ぶら会食♡



実習生とレクレーション



デイサービスでは・・・

①健康を祝う会（敬老の日）では、見遊来座さんに「よさこい」を踊ってもらいました。

②秋の楽しみを満喫しています。

食欲の秋；秋の味覚御膳と称して、揚げたての天ぶらや栗ごはん・ぶどう・梨など秋を堪能しました。お彼岸にはおはぎづくりもしています。ハロウィン会食はハートのオムライスを食しました。

スポーツの秋；もちろん、運動会です。



白山が雪景色になりました。いよいよ冬将軍がやってくる季節、備えを万全に迎えましょう。

先日、高校の同級生5人で久しぶりのランチをしました。もちろん感染対策ばっちりです。一人が「肩が痛くて・・・」するともう一人が「私は腰と膝」「私は指がね・・・」「あらら、痛いところ自慢大会だ」と大笑い。優勝は決まらず次回へ持越し。いよいよ<コロナ×インフルエンザ>の季節がやってきます。痛い所とも上手に付き合いながら、快眠・快食・快便・快顔(?)で、ウイルスたちを蹴散らしましょう。
施設長